

# 「子どもを泣かす」改革 乳幼児など 4医療助成削減案

橋下徹大阪府知事の直轄の大阪府改革プロジェクトチームは、大阪府独自に実施している乳幼児などの4医療費助成制度や私学助成の削減、職員給与の大幅削減などを盛り込んだ財政再建プログラム試案（PT案）を11日、発表した。

橋下「改革」は、08年度から10年度の3年間で集中改革期間と定めて、毎年1000億円以上の歳出削減が計画されている。PT案では、府民福祉など440億円、人件費380億円、府有施設の売却や市町村への貸付金の府への返済など260億円から280億円が示され、08年度で1100億円規模の歳出削減と見られる。

PT案で示された独自の医療費助成の削減は、老人、障害者、乳幼児、ひとりの親家庭など府の医療費助成を、現行の窓口1回500円から1割負担に、所得制限の強化などが示され、08年11月から実施予定とした。これによる歳出削減額は、08年度で13億円、09年度で40億円に上る。

04年に府が独自の医療費助成に窓口負担を導入した際、府下の各市町村では、財政負担に耐えられず窓口負担が導入されず、今回の1割負担導入でも同様の影響が予想される。今年4月から国制で、窓口2割負担の対象が3歳未満から就学前に引き上げられた。これにより府の財政負担が減る中で、さらなる助成制度削減案である。

医療分野では、これ以外に救急救命センター運営補助などの見直しも盛り込まれた。教育分野では、授業料軽減助成や私立学校への運営補助など私学助成が削られ、08年度で45億円、09年度で76億円が示された。大阪では高校生4割が私学に通う。私

学助成の削減で授業料の値上げが予想され、学校に通えなくなる子どもの出現が懸念される。「子どもが笑う」を掲げ、乳幼児医療費助成の対象年齢拡大などを公約とした橋下府知事であったが、示された改革案は公約とは全く逆の「子どもいじめ」の改革プログラムであった。

市町村長との懇談（17日）では、08年度予算で予定されていた市町村への支出金を79億円削減する案に大きな異論が出され、負担増となる府民からの反発も今後、強まることと予想される。

「子どもを泣かす」橋下改革に対し、府民と共闘した大きな反対運動が必要である。

学助成の削減で授業料の値上げが予想され、学校に通えなくなる子どもの出現が懸念される。「子どもが笑う」を掲げ、乳幼児医療費助成の対象年齢拡大などを公約とした橋下府知事であったが、示された改革案は公約とは全く逆の「子どもいじめ」の改革プログラムであった。

## 診療報酬08改定

### 狙いと本質を読む

08年歯科診療報酬改定の最も大きな特徴は、補綴物維持管理料を導入して以来、厚労省が医療費抑制の中心課題として追求し続けてきた一口腔単位での低報酬による長期管理路線の強化である。P管理や口衛指を廃止し、現場の実態を無視して歯科疾患管理料に一本化した。この管理システムを補完する形で、新治療指針を導入し、保険医の裁量権や、患者の主訴

による診療の選択幅を縮小してきた。治療指針は、日常診療の参考である。政策部

## 長期管理路線の強化

### マルメ・低点数化で医療費抑制

り、保険のルールとして用いるべきではない。またラバー加算や歯肉患肉除去など、多くの技術が初・再診料や特掲診

料は、適正に評価できる出来高払いが必要である。今回、新たに保険導入された技術は驚くべき低

この方向は、治療代の心配なく受診できること、歯科保険の拡大を望む患者の願いと大きく乖離しかねない。

医療機関への立ち入り検査が可能となり、施設基準による医療機関の管理が強化された。新設の外来診療環境

## 第13回理事会 医科・歯科1万人を達成 新点数説明会契機に会員増

協会は第13回理事会を12日に開き、9日付けで医科・歯科協会の会員数合計が1万人を超えたことが報告された。新点数説明会を取り組む中で会員数を大幅に伸ばし、念願の1万人会員を達成した。

4月改定ではわずかな技術料引き上げの中にも、協会・保団連がかねてから要求してきた基礎的技術料が評価されたり、外来環境体制加算などの施設基準に求められる研修に協会開催の講習会が認められるなど、これまでの協会・保団連の活動が実を結び、組織の発展につながっていることが確認された。

理事会では今後の運動に向けて、今次改定についての会員アンケートの実施、施設基準の届出に

必要な研修の開催、国民の怒りが高まっている後期高齢者医療制度を廃止・撤回させるための政策パンフレットの作成、署名・国会要請行動の引き続く実施——などの運動対策を決めた。

また、財政再建プログラム試案で医療費助成制度を切り捨て1割負担を計画する橋下大阪府政に対して、改善を許さない運動に取り組む。

診療報酬をめぐる討論では、施設基準に関する届出要件の確定情報や発出予定の疑義解釈が厚労省から出ないなど、限られた情報での対応を迫られることへの批判、臨床現場の感覚とかけ離れた日歯の姿勢への批判、臨床をしばる治療指針への

## 後期高齢者医療制度の 中止・撤回を求める請願署名 同封ピラのはがきをご投函ください

4月から後期高齢者医療制度が始まり、高齢者や国民、医療現場から抗議の声が広がっています。さらに世論を高め、この制度を中止・撤回に追い込むために、緊急署名へのご協力をお願いします。（同封のはがきを切り取って、5月末日までにご投函ください）

## 5面・明細書記載方法の変更 6面・レセプト記載要領の変更 『歯科保険診療の研究(08年4月版)』は25日に発送します

(表) 包括・算定制限された主な項目(オンライン化とも連動)

改定年度	包括・算定制限項目	包括されて廃止された項目
2002	●感根処に伴う歯肉患肉除去を包括●P総診(再診料、歯周検査、P処、歯周基本治療、指導料を包括)●充填(1歯2窩洞)●大臼歯の5分の4冠(ブリッジのぞく)●補綴物維持管理料(充填、脱離再装着)●歯科口腔疾患指導管理料(老人歯周疾患基本指導管理料)	●前歯の根形成加算●義歯の連合印象、特殊印象に対する困難加算●義歯の咬合採得に対する困難加算●遊離端義歯、複合義歯の加算●義歯の補綴加算●義歯のろう着
2004	●か初診(かかりつけ加算)●歯科治療総合医療管理料(P管理、歯科指、呼吸心拍監視、簡単な鎮静)●G総診(再診料、特掲診療料)	●補綴の加算●ブリッジの支台装置ごとの装着料●老人歯科慢性疾患生活指導料●老人有床義歯装着料●老人新製義歯調整指導料●老人有床義歯調整指導料●老人有床義歯長期調整指導料(Ⅰ、Ⅱ)●老人咬合採得料
2006	●基本診療料(薬剤注入をのぞくP処、魚骨片除去)●咬合調整(歯冠形態修正)●歯周外科手術(1歯単位から3分の1顎単位に)●補綴(1装置単位から1口腔単位に)●歯科再診料(病院歯科再診料)●歯肉歯槽粘膜形成手術(歯肉弁根尖側移動術、歯肉弁歯冠側移動術、歯肉弁歯側方移動術、遊離歯肉移植術、口腔前庭拡張術)●同一手術野の手術(従たる手術)●有床義歯調整料(長調Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)●床裏装(咬合面再形成)	●老人歯周検査●歯科疾患口腔指導管理料
2008	●基本診療料(訪問診療料)●顎運動関連検査(ゴシックアーチ、チェックバイト検査、パントグラフ、下顎運動路検査)	●エナメルエッチング・ボンディング法●研磨●歯周疾患指導管理料●歯科口腔衛生指導●歯科疾患総合指導●歯科疾患継続指導料●歯科疾患継続管理診療料●ラバー加算●歯肉患肉除去

回転が悪いと、品質劣化は避け難い。これは歯科用セメント類も、同じのはずである。ドクターが何人もいる大型歯科医院では、各ドクターの好みのセメント類が違い、多種の物を用意している。長期未使用の劣化セメント類も多いだろう。セメントは引張り強度は高く、圧縮強度が規格基準で、しかも37℃の生食に浸けたりせず、室内での測定値である。食品より、セメントの鮮度が歯科医には大事だ。

## 歯界

近頃の居酒屋では酒を注文すると、銘柄を聞かれる。10種類くらい置いてある店も珍しくない。酒の需要が減っているのに、これでは回転が悪く、封をきってから日数を経たない酒を飲まされかねない。メーカーに直接聞いたところ「保存状態にも依るが、未開封で1〜2年、開封後はできるだけ早く召し上がってください」とのこと。スーパーで売っている酒の製造年月は、大抵2カ月程度前の記載がある。量販店は、在庫期間が短く安心できる。回転が悪いと、品質劣化は避け難い。これは歯科用セメント類も、同じのはずである。ドクターが何人もいる大型歯科医院では、各ドクターの好みのセメント類が違い、多種の物を用意している。長期未使用の劣化セメント類も多いだろう。セメントは引張り強度は高く、圧縮強度が規格基準で、しかも37℃の生食に浸けたりせず、室内での測定値である。食品より、セメントの鮮度が歯科医には大事だ。